

「いつもむしするからいやだ。」

それが友だちのいじめる理由だった

「なに？あなたたちはりんが耳が聞こえないことわすれたの。」

先生はびつくりした顔をした

私の心のカルタづくりのはじまりだ

一生けんめい作りはじめた

む 「むしなんかしないよほんとうに聞こえにくいんだよ。」

り 「りかいしてみんなといつまでもすごしたい。」

心のカルタはみんなにたつたわり心がつながった

りかいしたみんなの目は やさしかった

「ひいおじいちゃんはね戦争の時海ぐんで十七才だった。」

「仲のいい友だちをたくさんなくしたんだよ。」

さびしそうにおじいちゃんがいった

「ひいおばあちゃんも十七才、毎日、おそろしいてきのばくだんからにげ回っていた。」

おじいちゃんはずづけていった

「男の人はみんなころされるってうわさがあつてとてもこわかった、

かなしかった、

戦争はおろかな事。」

私は考えた

日本とアメリカも心のカルタを作れたらよかったね。

きつと小さな事からわかりあえたかもしれないのにね。

りかいするとみんなやさしい目になるのに。

心がつながっていなかった戦争

私は心がつながる幸せを知っている

これからもつながる幸せを大切にしていきたい。